

企業間におけるマッチングサービス

☰ 概要

「廃棄する側と貰う側を結ぶ」サービスを作成

・貰う側

「この原材料が欲しい」（原料非可食部、原料可食部、料理等でカテゴリ分けもできる）

「こういったリサイクル、再利用が出来る」（食品以外への加工、加工食品、別施設での配布など）
を登録

・廃棄する側

本来廃棄するものを、どこかが求めているか検索する

合致していそうな投稿があった場合、相談を飛ばす

打ち合わせをしながら、本当に合致しているか、どのくらいの量を渡すか等の詳細を決めていく
詳細が決まったら受け渡す

逆に、

廃棄する側が「この食品がこのままだと廃棄になるが、どこか求めているか」を登録

→貰う側が相談を飛ばす

こともできる。

・貨物の受け渡しについて

→サービス側がいくつかの運送会社と契約し、その配送サービスを利用する？

・品質保証

→他のマッチングサービスと異なり取り扱うものが食品である以上、デリケートな部分

→原材料や完成した料理をひとつのサービスで取り扱うと、管理が難しくなるのではないかな？

→サービス自体の対応分野を絞って品質管理を容易にすることも視野に入れる

→企業同士、原料のみに絞る？

・ビジネスモデル

→マッチング成功時の手数料、広告収入は当然得る

→有料の上位プランを作成する？

☰ 解決したい課題：アイデアで解決したい課題は何で、それをどうしたいですか？

企業が廃棄されそうな食品の可食部を加工食品として別の商品にする、非可食部をコースターや皿にして販売するなどのリサイクルを支援したい。そのため、支援するサービスを提供したい。

☰ 解決方法：課題をどうやって解決しますか。骨子を記載ください。

「廃棄する側と貰う側を結ぶ」サービスを作成、提供する。原材料を求める側と、本来ならば廃棄する予定の原材料を提供する側の需要を満たす。

☰ 類似（独創性）：現在、このアイデアと類似する仕組みがあれば記載ください（検索してみてください）

「タベスケ」「TABETE」「SFLO」等、既存のマッチングサービスはいくらか存在する。

☰ 有意性：既に存在する類似の仕組みと比べて、どこが優れていますか（存在している場合のみ記載ください）

これらのサービスとは違い、企業間のサービスとなる。

☰ 実現方法：どのように実現するか、できるだけ具体的に記載ください（ファイル添付も可）

 課題・障壁：実現する上で課題となることは何ですか、それをどうやって克服しますか

運送会社等に、どのようにパートナー関係を構築するか。

また、新規サービスとしてどのように顧客との信頼関係を構築するか。

 期間・コスト：実現に必要な費用と期間はどれくらいでしょうか。初期リリースとそれ以降など記載ください

 未来像：実現したとき、人々がどのように恩恵を受けて幸せになれるか、理想像をお書きください